

事業計画書

法人名	特定非営利活動法人熊谷市ほたるを保護する会
事業名	「ホタル保護活動を通して陸の豊かさを作る」 親子里山体験と環境保全整備
事業期間	令和7年6月20日 ～ 令和8年2月28日
事業区分	○ SDGs推進活動 自立促進活動

1. 申請する法人について

NPO法人の設立登記日	2012	年	5	月	1	日	
NPO法人設立前の団体の設立日	2012	年	2	月	19	日	※NPO法人設立前に任意団体等で活動実績がある場合は記載する
事業内容が分かるHPやSNS等	(HP)	http://kumahotaru.jimdo.com/					
	(SNS)						
補助金等の交付実績	1	(補助金等名称)	公益信託武蔵野銀行みどりの基金			(交付日・交付額)	2024 年 4 月 / 130,000 円
・2022年4月から2025年3月までに交付された補助金等を記載してください。 ・7件以上ある場合は、直近のものから6件を記載してください。	2	(補助金等名称)	森林ボランティア育成事業			(交付日・交付額)	2025 年 3 月 / 100,000 円
	3	(補助金等名称)	積水ハウスマッチングプログラムプロジェクト助成			(交付日・交付額)	2023 年 4 月 / 350,000 円
	4	(補助金等名称)	森林ボランティア育成事業			(交付日・交付額)	2023 年 1 月 / 100,000 円
	5	(補助金等名称)	積水ハウスマッチングプログラムプロジェクト助成			(交付日・交付額)	2022 年 4 月 / 400,000 円
	6	(補助金等名称)	公益財団法人サイサン環境保全基金			(交付日・交付額)	2022 年 4 月 / 296,792 円
活動歴・これまでの活動実績	本会は10年以上にわたり、熊谷市のホテルを保護する活動を通して、自然を守る活動を続けてきた。ホテルの保護活動を通して、次の2つのことに気が付いた。						
<70文字×3行程度>	(1)自然を守っていくには、次の世代の担い手の「子供」が体験をし自然に親しむことが必要 (2)自然維持活動の担い手としての「大人」の協力が必要						
	2020年に本会名義で3,500㎡の土地を寄贈された。「こどもの森」と名付け整備している。こどもの森で様々な自然体験を実施している。						
申請する事業の位置づけ(1)	○ 継続事業(現在取り組んでいる事業、またはこれまでに取り組んできた事業と同じ内容の事業を申請する)						
・「その他」を選択した場合、その内容を記載してください。	新規事業(これまでに取り組んでいない新たな事業を申請する)						
	その他 (その他の内容)						
申請する事業の位置づけ(2)	里山環境整備を10年以上続けている。高齢化が進み作業に参加できる人が少なくなった。平日に実施していたが今年から日曜日に実施して20名以上の参加を見込んで計画を立てた。現在、本会所有の草刈機は10台あるが初期に購入したものは修理しながら使っている状況である。当面、個人の草刈機を持ち込んでもらい対応して作業をする事になる。ゆくゆくは草刈機を増やして対応していきたい。当座は草刈機の持ち込み料を500円支払っていくことにした。親子里山体験も参加者が増えてきているので「こどもの森」を整備して、体験できるレベルをあげていきたい。						
・令和5年度または6年度に本助成事業に採択されている場合は、過年度の採択事業から発展させた内容や違いを記載してください。							
申請する事業に従事する 法人社員と役割	1	(社員)	小柴清	(役割)	総括責任者		
	2	(社員)	杉田義勝	(役割)	現場責任者		
	3	(社員)	大川麻子	(役割)	事務・経理担当 本申請事業の連絡責任者		
	4	(社員)	櫻井省三	(役割)	広報担当		
	5	(社員)	橋本弘	(役割)	自治会等連携団体との調整		

2. 申請する事業の詳細

事業 1	(事業の名称)		(事業の内容)				(実施時期)	(場所:市町村名)	(場所:施設等の名称)
	里山保全整備		里山や用水路の整備、ホタルやカワニナの生育域の調査				6月 ～ 1月	熊谷市	ホタルの生息地
	(実施回数)	(事業の対象となる人)	(参加者数合計)	(従事する社員)	(連携団体の数)	(連携する団体等の名称と役割)			
	7 回	高校生以上	140 人	35 人	0 者	無し			

事業 2	(事業の名称)		(事業の内容)				(実施時期)	(場所:市町村名)	(場所:施設等の名称)
	親子里山体験		夏はホタルの保護、秋は薪づくり、冬は焼き芋等体験				6月 ～ 1月	熊谷市	こどもの森やホタル生息地等
	(実施回数)	(事業の対象となる人)	(参加者数合計)	(従事する社員)	(連携団体の数)	(連携する団体等の名称と役割)			
	3 回	小学生は親子で参加	100 人	40 人	1 者	熊谷市社会福祉協議会(夏の親子里山体験/募集、受付協力)			

事業 3	(事業の名称)		(事業の内容)				(実施時期)	(場所:市町村名)	(場所:施設等の名称)
	ホタル保護の啓発		他団体と連携でイベントに参加し、ホタル保護のパネル展示や紙芝居、チラシ配布				8月 ～ 11月		
	(実施回数)	(事業の対象となる人)	(参加者数合計)	(従事する社員)	(連携団体の数)	(連携する団体等の名称と役割)			
	5 回	各イベントに参加している人	12,000 人	23 人	5 者	各イベントの実行委員(ニャオざね祭り・打ち水・江南文化祭・こうなん祭り/主催)熊谷市環境政策課(クリーンウォーキング/主催)			

事業 4	(事業の名称)		(事業の内容)				(実施時期)	(場所:市町村名)	(場所:施設等の名称)
	出前授業 熊谷市立江南北小学校		3年:ホタルの発生、4年:里山学習、5年:里山保全、 6年:ホタルと郷土愛				6月 ～ 1月	熊谷市	江南北小とこどもの森
	(実施回数)	(事業の対象となる人)	(参加者数合計)	(従事する社員)	(連携団体の数)	(連携する団体等の名称と役割)			
	8 回	江南北小3年生～6年生	120 人	14 人	1 者	熊谷市立江南北小学校(授業協力)			

事業 5	(事業の名称)		(事業の内容)				(実施時期)	(場所:市町村名)	(場所:施設等の名称)
							～		
	(実施回数)	(事業の対象となる人)	(参加者数合計)	(従事する社員)	(連携団体の数)	(連携する団体等の名称と役割)			
	回		人	人	者				

3. 申請する事業の目的と内容
<80文字×5行程度> 事業の概要、解決を図る地域課題や社会課題、目的を達成するための実施体制・連携体制はどのようなものか
里山環境整備は自生するゲンジボタルのために里山の下刈りや用水路の草刈り、カワニナの飼育場の除草、発生数の減っている用水路にカワニナの放流、ホタルの生育域の調査
イベントの啓発活動は自生するゲンジボタルを保護する活動を多くの人に知ってもらうために、パネルの説明や紙芝居を行い、行事のチラシを配布する。
親子里山体験はこどもの森で実施している。落ち葉や枯れ枝を落ち葉プールなどに集める。また、のこぎりやなたで薪やコースターを作る。落ち葉プールではカブトムシを観察する。
最近、本会に50・60代のメンバーが3人活動に入会し、今年度から各部署で本格的に仕事をするようになった。里山環境整備やホームページ作成、書類作成、会計等大助かりである。
4. 申請する事業の効果
<80文字×5行程度> 申請する事業の効果
熊谷市のホタルを保護する活動を通して、自然を守る活動を続けるために、環境保全整備を実施してきたメンバーも高齢化が進んでいるので、令和7年度から平日に実施していた環境保全整備を日曜日に行い若い世代も参加しやすいようにした。親子里山体験を通して、子供たちの里山保全意識向上を図っていききたい。そして、親にも環境保全整備参加を呼びかけていききたい。
出前授業を行っている、なぜ、ホタルを保護する活動を行っているか。また、実際にホタルを保護する活動を一緒にしたいという要望が強い。こどもの森での授業は喜ばれている。
啓発活動でのパネル展示や各種イベントのチラシ配りと共にホームページ作成も行っており効果をあげていきたい。
ゲンジボタルの鑑賞できる場所が少なくなっているため関東一円から来客がある。生息地は35か所以上に増えている。ゲンジボタルは郷土の宝物としての意識が高くなっている。
<80文字×5行程度> 申請する事業の効果を得るために、申請者の特徴や強みをどのように生かすか
創立以来、自生するゲンジボタル保護のための環境保全整備を行ってきたメンバーが多くいる。パートのリーダーに慣れるので広い現場を効率よく作業できる。
ホタル里山インストラクター講座受講者が多くいるので各種行事のグループリーダーになれる。5年前、ホタル里山インストラクターはホタルだけでなく昆虫一般や森林等について学習した。

<各項目100字程度> SDGsの17の目標に対する事業の効果(最大3個まで記入可)

1	目標名	15 陸の豊かさを守ろう	←17の選択肢から選択する
	効果	市民らに潤いを与える自生しているゲンジボタルを保護し、子供達に繋いで行くため、市民等と一体になって、里山のゴミを拾い、下刈りや用水路の草刈り等を行っている。 熊谷市江南地区には、地域住民の協力により35か所以上にゲンジボタルの自生地は増えている。	
2	目標名	4 質の高い教育をみんなに	←17の選択肢から選択する
	効果	出前授業を行っている、「なぜ、ホタルを保護する活動を行っているか。また、「実際にホタルを保護する活動と一緒にしたい」という意見が多くあった。こどもの森での授業は非常に喜ばれている。森はあっても、その中に入って活動できる場所は少なくなっている。	
3	目標名	---選択肢から当てはまるものを選ぶ---	←17の選択肢から選択する
	効果		

5. 事業の継続・発展

<80文字×5行程度> 事業を継続的に行うための課題、事業の継続性を高める方法、事業を発展させるための取組はどのようなものか

①後継者養成の学習会(ホタルや昆虫、水などの講座・講演会、先進地視察等)
②役割分担(ローテーションしてスペシャリストの発掘)
③自然界全体を知る(国際環境科学センターの研修と連携)

6. 事業の自立 ※自立促進活動に応募する場合のみ

<80文字×5行程度> 事業の自立性・継続性を高めるために、(1)寄附金や事業収入を拡大させる取組、(2)他団体の連携、(3)助成金の活用方法はどのようなものか

収支予算書

法人名
事業名

特定非営利活動法人熊谷市ほたるを保護する会
「ホタル保護活動を通して陸の豊かさを作る」親子里山体験と環境保全整備

1. 収入の部					584,716											
項目					予算額(円)			積算内訳								
a.助成金交付申請額					500,000			※千円未満切り捨て/採択区分により補助率と交付額が変わる可能性があります								
b.自己資金					64,716			※自動計算								
c.事業実施による収入等					20,000			金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位	
(収入の内容)	親子里山体験行事参加費	(該当する事業)	活動2		20,000		1,000	円	×		10	家族	×		2	回
(収入の内容)		(該当する事業)			0				×				×			
d.その他					0			金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位	
(収入の内容)		(該当する事業)			0				×				×			
(収入の内容)		(該当する事業)			0				×				×			

2. 支出の部					584,716											
項目					予算額(円)			積算内訳								
a.会場費					0			金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位	
(支出の内容)		(該当する事業)			0				×				×			
(支出の内容)		(該当する事業)			0				×				×			
(支出の内容)		(該当する事業)			0				×				×			
(支出の内容)		(該当する事業)			0				×				×			
(支出の内容)		(該当する事業)			0				×				×			
b.通信運搬費					0			金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位	
(支出の内容)		(該当する事業)			0				×				×			
(支出の内容)		(該当する事業)			0				×				×			
(支出の内容)		(該当する事業)			0				×				×			
(支出の内容)		(該当する事業)			0				×				×			
(支出の内容)		(該当する事業)			0				×				×			
c.旅費交通費					0			金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位	
(支出の内容)		(該当する事業)			0				×				×			
(支出の内容)		(該当する事業)			0				×				×			
(支出の内容)		(該当する事業)			0				×				×			
(支出の内容)		(該当する事業)			0				×				×			
(支出の内容)		(該当する事業)			0				×				×			

d.消耗品費				156,000	金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)	ガソリン代(草刈機用)	(該当する事業)	活動1	56,000	8,000	円	×	7	回	×		
(支出の内容)	親子里山体験に使用する消耗品類	(該当する事業)	活動2	10,000	10,000	円	×	1	式	×		
(支出の内容)	配布資料に使用する用紙代・インク代	(該当する事業)	共通経費	50,000	50,000	円	×	1	式	×		
(支出の内容)	お茶代(熱中症対策ボランティア配布用)	(該当する事業)	共通経費	30,000	30,000	円	×	1	式	×		
(支出の内容)	HPや配布資料作成のために使用する消耗品類	(該当する事業)	活動3	10,000	10,000	円	×	1	式	×		
e.備品費				94,600	金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)	草刈機購入	(該当する事業)	活動1	94,600	47,300	円	×	2	台	×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
f.委託費				28,116	金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)	「ホタル通信」第14号発行(10000部発行)	(該当する事業)	活動3	28,116	28,116	円	×	1	式	×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
g.謝金				20,000	金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)	講師謝金(ホタル・カワニナの生息域の調査報告)	(該当する事業)	活動1	20,000	10,000	円	×	1	人	×	2	回
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
h.人件費				284,000	金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)	ボランティア人件費(従事社員/半日)	(該当する事業)	共通経費	89,000	1,000	円	×	89	人	×		
(支出の内容)	ボランティア人件費(従事社員/全日))	(該当する事業)	共通経費	46,000	2,000	円	×	23	人	×		
(支出の内容)	ボランティア人件費(参加者)	(該当する事業)	活動1	140,000	1,000	円	×	20	人	×	7	回
(支出の内容)	ボランティア人件費(従事社員/HP・イベント広告等作成、事務)	(該当する事業)	共通経費	9,000	1,000	円	×	1	人	×	9	回
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
i.その他				2,000	金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)	イベント保険(秋・冬の親子里山体験)	(該当する事業)	活動2	2,000	1,000	円	×	1	団体	×	2	回
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		